

アクティブラーニングの失敗事例をもとに 「学生がまなぶとき」を考える

◆開催日時◆

2月28日(土)13:00～18:00 情報交換会18:30～

◆会場◆(右の地図をご参照ください)

名古屋商科大学大学院伏見キャンパス E31教室


(市営地下鉄東山線・丸ノ内線「伏見」駅⑧番出口より徒歩1分)



◆開催に向けた思い◆

「学生に対する思いや願い」「授業に対するこだわり」などをお持ちの方々が、立場や経歴、専門分野、授業内容、向き合う学生、それらの違いを超え、ざっくばらんに語っていただくのが教育サロンの場です。話題提供者は失敗経験のなかから、大学ならではの授業とはという問いのもとに、工夫を重ねていらっしゃる方です。その後のグループセッションは、話題に触発されたさまざまな気づきや議論が生まれる場になればと思っております。お忙しい折ではありますが、是非お越しいただき、充実した時間を過ごしていただければ幸いです。

◆プログラム予定◆

13:00	開会の挨拶 発起人 名城大学 人間学部教授 池田輝政氏
13:10	実習「あなたの学習スタイル」「記者会見」
15:00	【話題提供者】名古屋商科大学 経営学部教授 亀倉 正彦氏
	 <p>【内容】文部科学省「産業界ニーズに対応した教育改革・充実体制整備事業」中部圏の地域・産業界との連携を通じた教育改革の強化の一環で東海A(教育力)チームの成果物である「アクティブラーニングの失敗事例」をもとに、アクティブラーニングとの関わりや事例の調査、失敗事例を見た結果考えられる要因などのご紹介をいたします。それをもとに、「アクティブラーニングとは何か？」を皆さんと一緒に考える機会になればと願っております。肩肘の張らない、忌憚のないご意見やご指摘などもいただけますと幸いです。</p>
16:00	話題提供をふまえてグループセッション、全体共有
	<p>【グループセッション】</p> <p>話題提供者と一緒に、グループごとに「失敗事例の意味づけ」「アクティブラーニングへの悩み」「教育改革への立ち位置」など、問題解決への小さな知恵も含めて自由にお話しいただきたいと思っております。</p>
17:50	閉会の挨拶 (18:00終了予定)

発起人：名城大学 人間学部 池田 輝政氏

【プロフィール】専門は高等教育経営学、教育学。九州大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。教育職員の高度化を目的とする大学院(大学・学校づくり研究科 現:研究科長)を立ち上げ、国公私立の大学教員のための授業開発研修会、大学および初等・中等学校の指導層への戦略開発研修会に赴くなど、教育と経営の両分野の課題解決に向けて指導とコンサルティング活動を行う。国立大学協会大学評価専門委員ほかを歴任。著書に『成長するティップス先生—授業デザインのための秘訣集』(戸田山和久・近田政博・中井俊樹と共著)など



■参加費 無料(情報交換会のみ 別途会費¥4,000) ※伏見駅近辺を予定しております

【お申し込み・お問い合わせ】

右記URLよりお申込み・お問い合わせください⇒<http://kokucheese.com/event/index/251318/>